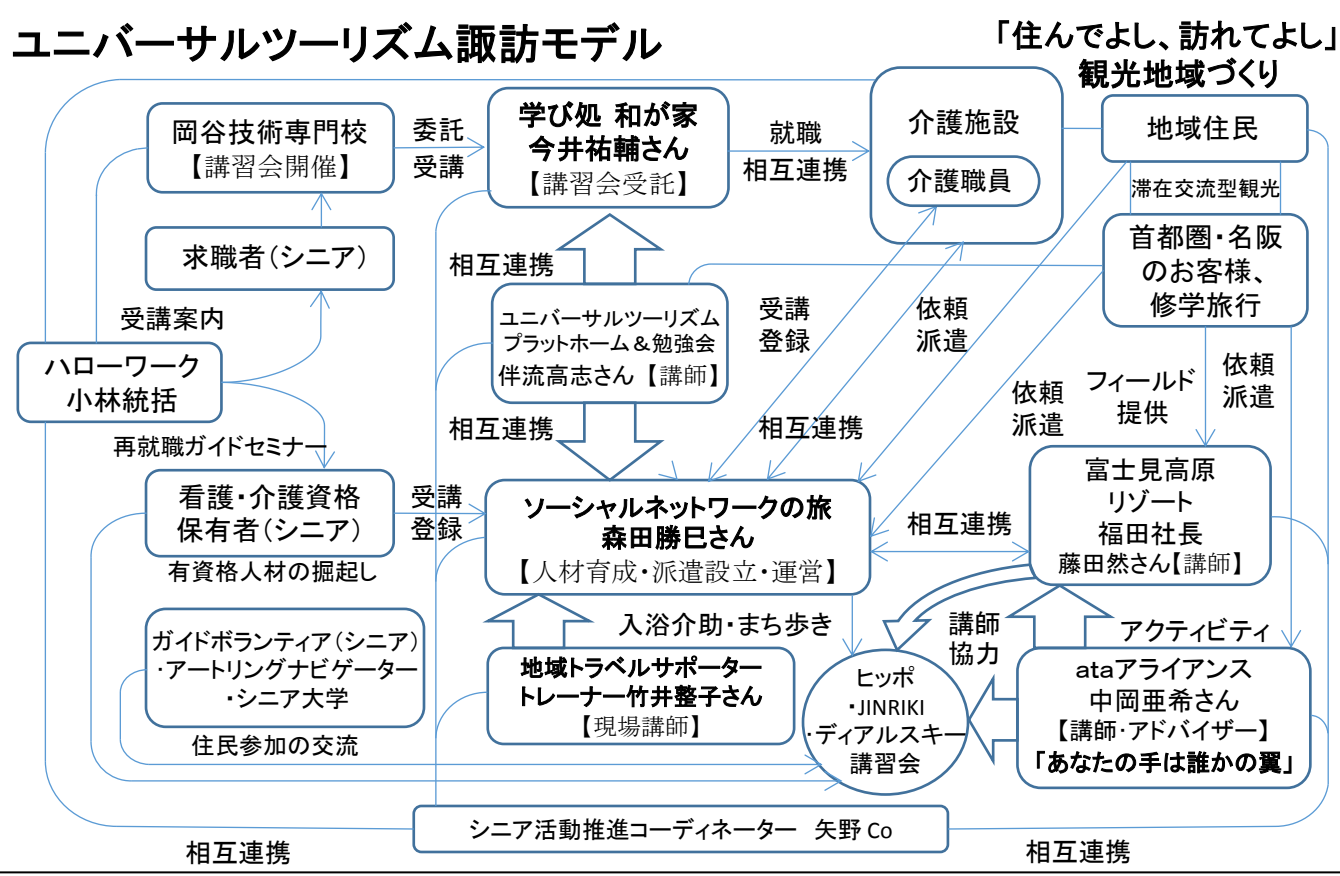


# テーマ①:ユニバーサルツーリズムへのシニアの参加支援の取組

取組概要	障がい者や高齢者など、誰もが気兼ねなく旅行を楽しむことができるよう、「地域トラベルサポーター」を養成し、旅行者のニーズに合わせて派遣する体制づくりを行った。医療と福祉のネットワークにより安全が担保される、着地型旅行の実践。
発表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ソーシャルネットワークの旅 森田勝巳さん</li> <li>・ 介護事業所 学び処「和が家」 今井祐輔さん</li> <li>・ 地域トラベルサポータートレーナー 竹井整子さん</li> <li>・ シニア活動推進コーディネーター 矢野明見さん</li> </ul>



## 1 取組の背景

\* 高齢者の増加    \* 法律の後押し：障害者差別解消法の施行

- 旅館・観光施設等のバリアフリー化は進んでいるものの、まだまだ不十分である。
- そのため、障がい者や高齢者は旅行をしたくても、あきらめてしまっている。
- 富士見高原リゾート(富士見町)で、ユニバーサルツーリズムの取組を進めていた。



- ・ 障がい者や高齢者が、行きたい場所に行けるようにできないか。
- ・ 諏訪地域で、ユニバーサルツーリズムによる地域振興を図ることができないか。
- ・ ハード整備が難しければ、ソフト面からの受け入れ態勢の整備をすることはできないか。
- ・ 障がい者や高齢者を案内する「地域トラベルサポーター」を養成し、派遣したらどうだろうか。

## 2 取組を進める上での課題・対応

- 「地域トラベルサポーター」をする担い手の確保 ⇒ 県岡谷技術専門学校：学び処 和が家
- 「地域トラベルサポーター」の質の向上 ⇒ 現場指導・ブラッシュアップ研修：竹井整子講師
- 「地域トラベルサポーター」の登録、派遣の仕組みづくり ⇒ ソーシャルネットワークの旅

### 3 取組の経過

- H26年 5月頃 矢野Coがハローワーク諏訪小林統括に、観光地におけるシニア就労を相談
- H26年 10月頃 矢野Coが富士見高原リゾート藤田氏に、ユニバーサルツーリズムを相談
- H26年 11月頃 矢野Coが伴流高志氏に、ユニバーサルツーリズムの人材育成を相談
- H26年 夏～秋
  - ・「2014諏訪湖まちじゅう芸術祭、シニア大学アートリング検定」を開催
  - シニア大学補講講座として、シニア大学全学部に告知
  - ・諏訪湖アートリング施設のバリアフリー調査を実施（松本大学学生×シニア）
- H27年 2月11日 「タウンミーティングin諏訪」開催 開催場所：SUWAガラスの里  
（主催：長野県長寿社会開発センター諏訪支部、共催：諏訪湖アートリング協議会）
- H27年 4月頃 矢野Coがソーシャルネットワーク森田勝巳氏に、観光地域づくりを相談
- H28年 7月 6日 「タウンミーティングinちの」開催（開催場所：茅野市民館）  
シニア大学生、社協、行政、観光関係者、ハローワーク等が参加して、ユニバーサルツーリズムへのシニアの関わりについて意見交換（参加者 279人）  
（主催：長野県長寿社会開発センター諏訪支部）
- H28年8月～12月 「介護職員初任者研修＋地域トラベルサポーター研修（障がい者等の旅行や外出をサポートするための知識や技術を習得するための講習会）」開催  
（主催：県岡谷技術専門校、訓練施設：学び処 和が家）（受講生 11人）
- H28年10月9～10日「ユニバーサルフェス2016」開催（開催場所：富士見高原リゾート）  
（主催：ユニバーサルフィールドづくり実行委員会）
- H28年12月より 「ソーシャルネットワークの旅」において地域トラベルサポーターの登録・派遣開始

### 4 成果

- マスコミに取り上げられたことにより、認知度が高まってきた。
- 障がい者の旅行者の増加
  - ・「ユニバーサルフェス2015」参加者500人 ⇒ 「ユニバーサルフェス2016」参加者1000人
- シニアの社会参加の促進
  - ・「ユニバーサルガイド講習会・JINRIKI・ヒッポ・ディアルスキー体験モニターツアー」  
長野県元気づくり支援金事業 開催場所：下諏訪町・富士見高原リゾート  
（主催：ユニバーサルフィールドづくり実行委員会） 参加者 50人（内シニア 40人）
  - ・地域トラベルサポーター登録者 60人（内シニア 21人）
- ユニバーサルツーリズムへの地域の理解促進
  - ・諏訪地域「ユニバーサルツーリズム推進協議会」発足（予定）
- 介護人材の掘起し
  - ・「地域トラベルサポーター」の養成研修、実践を通して「介護職」への復職に繋がる



長野県元気づくり支援金事業2016. 7.7.  
「ユニバーサルガイド講習会」下諏訪町  
シニア介護資格保有者参加

### 5 今後の課題

- 地域トラベルサポーターの育成、スキルアップ、活躍の場の創出をどのように行うか。
- 宿泊施設、観光施設など受入れ側の理解をどう深めるか。
- ユニバーサルツーリズムの普及、理解をどのように広めるか。
- 障がい者、高齢者に必要な情報をどのように発信し、届けるか。
- 旅行会社と連携した車いす利用者、高齢者を対象にしたイベントの開催による実績作り  
「ドリームフェスティバル」 H29年9月中旬（3日間） 開催場所：諏訪圏域（予定参加者300人）